

[無償型]実習プログラム

登録番号	206af-1
法人名	株式会社 ジーアイシー
現住所	中部 〒6820802 倉吉市東巖城町125番地
電話番号	0858233553
FAX番号	0858233554
業種	学術研究・専門・技術サービス
実習プログラム名	<2026年10月・11月・12月開催>「県立美術館を核としたまちづくり～交通・歩行者動線から考える市街地の回遊・賑わい創出～」3DAYS
実習のテーマ	「県立美術館を核としたまちづくり～交通・歩行者動線から考える市街地の回遊・賑わい創出～」 建設コンサルタントは、道路や橋などの構造物を設計するだけではありません。地域の現状を調査し、課題を分析した上で、地域をより良くするための計画を考え、形にしていける仕事です。 本インターンシップでは、県立美術館と周辺市街地を題材に、建設コンサルタントの業務プロセスを3日間で体験します。 地域を「見る」ー フィールドワーク・現地調査 課題を「考える」ー データ・地図等を用いた現状分析 計画を「つくる」ー 交通・歩行者動線等の整備計画を検討 提案を「伝える」ー プレゼンテーション・質疑応答
実習内容	県立美術館と周辺市街地を対象に、交通状況や土地利用、歩行者動線等の現状を調査・分析し、地域の回遊性を高めるための交通・道路・動線計画を検討します。 実際の建設コンサルタント業務を想定し、以下の流れで検討を行います。 DAY1 調査・分析「現地を見て、課題を見つける」 DAY2 計画・設計「課題を解決する計画をつくる」 DAY3 合意形成・プレゼン「計画を相手に伝え、実現につなげる」 社員からの講評 社員交流会 建設コンサルタントの仕事・キャリア紹介
実習業務	まちづくり
実習タイプ	課題対応やプロジェクト, ロールプレイング・グループワーク, 若手社員等との座談会
実習タイプその他	
実習方法	全日程対面で実施
求めている人材	・郷土の発展に貢献できる仕事を求めている方 ・目標に向かって、何事にも前向きに取り組む方 「建設コンサルタントって、実際にはどんな仕事をしているんだろう？」 そんな疑問を持っている方に、参加してほしいインターンシップです。 私たちは、道路・河川・砂防などの土木インフラの整備や維持管理を通じて、地域の安心・安全な暮らしを支えています。地域の課題を見つけ、どうすればもっと暮らしやすい地域になるのかを考え、計画や提案として形にしていけることが私たちの仕事です。自分たちの考えたことが、地域の未来や人々の暮らしにつながっていく。そんな「まちを支える仕事」の面白さを、ぜひインターンシップで体験してみてください。 皆さんの参加をお待ちしています！
実習で学んで欲しいこと	まちづくりに直結するインフラ整備の計画・設計業務が、どのように進められているのかを実際に体験してほしいと考えています。また、グループワークを通じて、コミュニケーション力や論理的思考力、相手の意見を聞く傾聴力など、社会人として必要な力も身につけてください。この経験が、今後の進路や就職活動を考えるきっかけになればと思います。
スケジュール	実施日についてはご相談下さい。

実習先の所在地・名称	〒682-0802 鳥取県倉吉市東巖城町125番地 株式会社ジーアイシー
最寄駅・バス停	JR倉吉駅
受入人数	3名程度(グループワークを予定していますが、お一人での参加の場合も社員がサポートしますので、安心してご参加ください。)
希望受入対象	全学年・全学部・全学科OK
留学生受入・受入条件	不可
必要な能力・資格・技術等	特になし
実習期間・時間	10月上旬～12月中旬(実施日数 3日間) 9:30～16:30時間(休憩時間 60分分) 実習日に土日祝を含む:含まない 実習時間に早朝夜間を含む:含まない
服装規定	あり(動きやすい服装でお越しください。)
賃金	なし
旅費・宿泊費等の補助	あり(お昼のお弁当をご用意いたします。交通費についてはとっとりインターンシップ事務局にお問合せ下さい。)
選考方法	企業側で選考
学生へのひとことコメント	私達は土木インフラ(道路、河川、砂防等)整備、維持管理を通じて`地域社会の安心安全を守っています。地域の発展とも繋が`っているため、貢献度が`高くやりが`いか`ある仕事です。是非この機会に我々建設コンサルタントの業務に触れてみてください。
その他補足事項	インターンシップ中の写真や実習内容を、当社ホームページおよび「とっとりインターンシップ」の当社ページに掲載する場合があります。掲載の際は、個人が特定されないよう写真のアングル等に配慮しますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。